



4 3期生学年通信 No.29 ~2021.12.6 2学期の自分を振り返ろう①号~

## 2学期期末テスト講評

2学期期末テストが終わりました。中間テストからとの間が短かったので、中間テストでの反省を生かしてテストに臨めた人が多かったのではないのでしょうか。1年生での定期テストは残すところあと1回。2月末にある学年末テストです。『学年末テスト』と言っても1年生の全範囲から出題されるわけではなく、今回のテスト後以降の内容がテスト範囲になります。今回のテストと比べると範囲は広がるので、今から学年末テストを見据えてできることをコツコツやりましょう。また、定期テストとは別で冬休み明けにチャレンジテストがあります。1年生は国語・数学・英語の3教科のテストになります。定期テストとは違い、中学生になってから今まで習った内容すべてが範囲なので、冬休みの間に苦手なところを勉強し、これまでの成果が発揮できるように頑張りましょう。

教科	講評
国語	聞き取りテストと漢字を今回頑張った人が増えました。しかし、歴史的仮名遣いを直すところに意味を書く、書き下し文・訓読文・白文などの基本的なことから確認ができていない、等のしっかりテスト前に勉強ができていないと感じる答案も少なくありませんでした。わからないところをわからないままにせず、しっかり書く・読むを続けていきましょう。
社会	地理も歴史も、語句を答える問いは多くの人が、きちんと解答できており、しっかりと学習していたのが伝わってきました。しかし、テスト返却の際も話しましたが、記述問題においては、まだまだ理解しきれていないことや、きちんと問題を読み問われていることに対する解答になっていないことなどで、間違いではないけれども完全な正答ではない人が多かったように思えます。日常の授業で配布している各単元の「振り返りシート」において、説明することや内容をまとめることになれていきましょう。毎日の授業を振り返ってほしいのですが、まずは週に1回15分からでもいいと思うので、日常の学習の時間を増やしていく習慣をつけていきましょう。

数学	今回の範囲は『変化と対応(関数)』がメインでした。 $x, y$ の値から式を求めたり、比例のグラフをかいたりグラフを読み取ったりなどの内容はできている人が多かったです。一方で条件にあてはまるものを選ぶ問題や利用の問題など、文章を読んで答えなければならない問題で点数を落としている人が多くいました。また、グラフの番号をかくなどの問題文にある指示を見落として点数を落としている人もいました。数学は数を扱うことが多い教科ですが、内容が難しくなればなるほど文章や言葉を理解する力も必要になります。日ごろから問題文をよく読むくせをつけ、問題の意味(何を聞かれているのか、どう考えればいいのか)をすぐに誰かに説明してもらったり解説を読んだりするのではなく、自分で理解しようという姿勢で教科書やワークの問題に臨むことを意識しましょう。
理科	今回のテスト範囲では次の点が章の目標でした。 <ul style="list-style-type: none"> <li>物質が水溶液にとけるようすを粒子モデルで理解する。また、水溶液から溶質をとり出す実験を行い、その結果を溶解度と関連づけて理解する。</li> <li>物質の状態変化についての実験、観察を行い、状態変化によって物質の体積と質量はそれぞれどのようになるのか見だし、理解する。また、物質の融点、沸点を境に状態が変化することを知るとともに、混合物を加熱する実験を行い、沸点の違いによって物質の分離ができることを理解する。</li> </ul> <p>今回のテストを採点して、特徴的な四点をあげます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①食塩とミョウバンの違いを溶解度という言葉に着目して、説明することができていない。</li> <li>②複雑な計算式を用いる質量パーセント濃度に関する問題では、正答率が低い。</li> <li>③水とエタノールの混合物を加熱する実験に関する問題では、一つひとつの実験操作やその操作を行う理由について、理解が十分ではない。</li> <li>④状態変化にともなう、質量や体積の関係、固体、液体、気体の関係などについてはよく理解できている。</li> </ol> <p>これらをふまえ、みなさんには自分が頑張れたこと、頑張りが足りなかったことを振り返ってほしいと思います。頑張れたことに関しては、自分自身の努力を認め、今後の学びの糧にしてほしいです。頑張りが足りなかったことに関しては、どこをどのように改善すればよいか自己分析し、次の考査に活かしてほしいと思います。</p>

保健体育	<p>勉強している人としていない人の差がすごかったです。問題をよく読み、落ち着いて解くようにしましょう。</p> <p>毎度伝えますが、保健体育は実生活につながることを学習しています。きちんと理解し、活かしていきましょう。3学期も期待しています!!!</p>
技術	<p>設計や構造と、けがき・切断工程に関する出題をしました。構造や材料の特徴については、生活経験で身につけている部分も多く、理解できている人が多かったです。けがきについて、どの寸法なのか、技術用語で表現できていない人が多かったです。切り終わりのときに、他の人に材料の端を支えてもらう理由については、しっかり理解できていない人がおり、その理解不足が、製作実習で部品の欠けにつながっているのではないかと思います。</p> <p>3学期は、完成に向けて、実技の授業に取り組み、並行して、金属やプラスチックの材料として特徴を学びます。これからもがんばっていきましょう。</p>
家庭科	<p>旬や加工食品の問題はよくできていました。実習前に学習した、6つの食品群の問題はなかなか苦戦しているようでした。「ハンドノートはテスト勉強になるからやっておくように!」という連絡をしていましたが、やりましたか?同じ問題、似ている問題も出ていました。上手に活用しましょう!テスト後はまたきんちゃく袋の製作の続きをします。2学期中に刺しゅうを終えましょう。</p>
英語	<p>今回のテストは授業でやったことや教科書、基本文マスターを中心に出题しましたが、復習が足りなかった人が多かったです。教科書の本文の音読プリントを使って英作文の練習をした人、基本文マスターを間違えなくなるまで繰り返しやった人(特に Jump!)は今回のテストは難しくなかったはずです。今回のテストのポイントである、3人称単数現在のSのつけ方、there is/are の文、代名詞の使い分けができていない人がいます。理解が不十分な人は今しっかり復習しておきましょう。いつでも質問しに来てください!!</p>

学期の中で一番長い2学期が終わろうとしています。12月はテストの振り返りや2学期の学校生活の振り返りをする時期です。この振り返りを丁寧にすることは、自分が次のステップに進むきっかけになります。テスト勉強も学校生活も、よりよくし続けようという気持ちが大切です。ぜひこの機会に、今の自分ができているところ、できていないところ、両方に目を向けてみてください😊